

安全で心豊かな思いやりのあるまちづくり
翼小学校区 地域計画
2023~2032



翼まちづくり協議会

目 次

はじめに

(1) 計画策定の目的	1
(2) 計画の位置づけ	1
(3) 計画の構成と期間	2
(4) 策定体制	2

1. 翼小学校区はこんな地域 ～現況と特徴・課題～

(1) 翼小学校区の概要	3
(2) データから見る翼小学校区の姿	3-6
(3) 住民が考える翼小学校区の良い点と弱点	7-9

2. こんな地域になったらいいね！

～翼小学校区の将来像とまちづくりの基本方針～

(1) 翼小学校区の将来像	10
(2) まちづくりの目標と事業	10

3. こんな地域にしていこう！

～翼小学校区のまちづくり戦略～

(1) 防犯について	11-
		12
(2) 防災について	13
(3) 文化・体育について	14

4. こうやって取り組んでいこう！

～まちづくりの推進体制～

.....	15
-------	----

5. 参考資料

(1) 地域計画見直しの歩み		16
(2) 地域計画見直し委員会メンバー	...	16

はじめに

(1) 計画策定の目的

■時代や課題に的確に対応していくために ～計画の見直しへ～

「地域計画」は、毎年度の事業立案や実行の指針として活用していますが、策定から5年余りが経過し、社会環境の変化や地域の課題にも変化が見られるようになりました。

また、平成27年4月に「高浜市まちづくり協議会条例」が施行され、まちづくり協議会が公共的団体として認定されました。「みんなのために、みんなで取り組む」「みんなで知恵や力を少しずつ持ち寄る」「想いを共有しながら運営・活動する」ことが、今まで以上に自主的なまちづくりを進めていくうえで大切になってきました。

そこで、時代や課題に的確に対応していくために、また「住んでよかった」「いつまでも住み続けたい」と思える地域にしていくために「地域計画」の見直しを行いました。

■「地域計画」とは

「地域計画」は、地域の課題解決や魅力アップに向けて、地域の皆さんの「こんなまちになったらいいな!」「こんなまちにしていきたい!」といった想いを、小学校区の将来像としてまとめたもので、まちづくりの目標や活動方針、自主的・自立的に取り組む活動内容などを長期的な視点で定めたものです。

■市民が主役のまちづくりをめざして ～「地域計画」の策定～

私たちのまち高浜市では、自治本来の姿に立ち返り、「自分たちのまちのことは、自分たちで考え、つくっていく」という決意のもと、地域内分権を推進してきました。

地域に身近な課題は地域に住んでいる市民が一番よく知っています。

「地域の課題を、地域の実情にあった、より良い形で解決したい・・・」

「もっと地域の魅力やいいところを活かしたまちづくりを実現したい・・・」

そんな地域の皆さんの想いをかなえていくために、翼まちづくり協議会では平成20年11月～21年9月にかけて策定した「翼小学校区 地域計画」を見直しました。

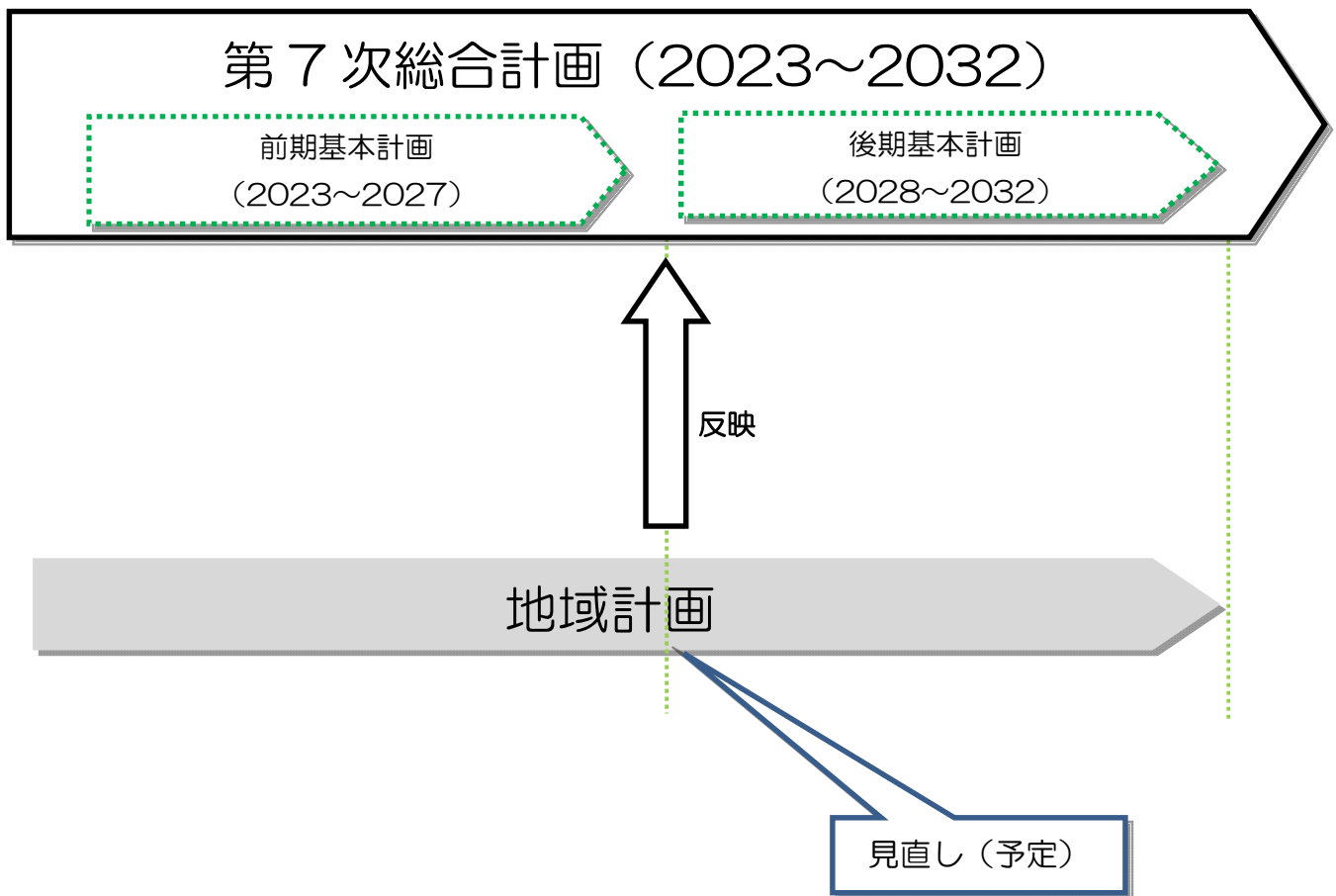
(2) 計画の位置づけ

「地域計画」は、高浜市のまちづくりの最高規範である「高浜市自治基本条例（第18条）」に位置付けられた計画で、各小学校区の自主的・自立的なまちづくり活動の長期的な指針となるものです。

また、高浜市のまちづくりの設計図である「第7次高浜市総合計画」の「基本構想」にも「地域展望」の項目が設けられ、市政運営にあたっては「地域計画」を“地域の想い”として尊重し、地域の「やりたい!」「こうしたい!」という自主的・自立的な取り組みを応援するとともに、地域とともに協働して取り組んでいくことが明記されています。地域計画は今後、翼小学校区のまちづくりを推進していくための指針となるものであり、地域と行政とが協働して実施していくための計画です。

(3) 計画の構成と期間

「地域計画」は、地域の将来像とまちづくりの目標・基本方針、まちづくり計画、推進方策で構成します。計画期間は、第7次総合計画との整合をとるため、令和4年度を試行期間とし、令和5年度（2023）から令和14年度（2032）までの11年間とします。ただし、地域を取り巻く状況の変化等に柔軟に対応していくため、必要に応じて見直しを行うことができるものとします。



(4) 策定体制

「地域計画」は、まちづくり協議会の役員、構成団体の代表者及び特派員（高浜市職員）などで構成する「地域計画見直し委員会」が中心となって、議論を重ね改定案を作りました。各部会・評議委員会での協議など、地域住民との情報共有・意見収集を積み重ねながらまとめあげ、まちづくり協議会第14回通常総会にて暫定計画として承認され、正式版は令和5年5月の評議員会にて承認されました。

1. 翼小学校区はこんな地域 ～現況と特徴・課題～

(1) 翼小学校区の概要

翼小学校区は、本市の北東部に位置し、土地区画整理事業によりニュータウンとして開発された地域で、平成14年4月に翼小学校が建設されるとともに、地区の中央部に新しい沿道型の商業地が形成されています。

(2) データから見る翼小学校区の姿

■基礎データ (令和3年4月現在)

①人口	10,290人
年少人口(14歳以下)	1,731人(16.8%)
生産年齢人口(15～64歳)	6,906人(67.1%)
老年人口(65歳以上)	1,653人(16.1%)
②世帯数	4,376世帯
平均世帯人員	2.35人/世帯
③面積	2.17km ²
市街化区域面積	2.10km ²

■主要施設

翼ふれあいプラザ
女性文化センター、翼児童センター
高浜中学校、翼小学校、翼幼保園
よしいけ保育園、中部公園
神明公園、高取児童遊園
吉久伝公園、湯山公園、後世山公園
高浜豊田病院、
シルバー人材センター

■人口

人口10,290人(令和3年4月1日現在)で、市内では3番目の規模です。
人口増加は(対平成27年4月1日)769人で、5校区の中で最も高くなっています。
校区における65歳以上の人口比率(16.1%)は5校区の中で最も低く、14歳以下の人口比率(16.8%)は5校区の中で最も高くなっています。

■土地利用

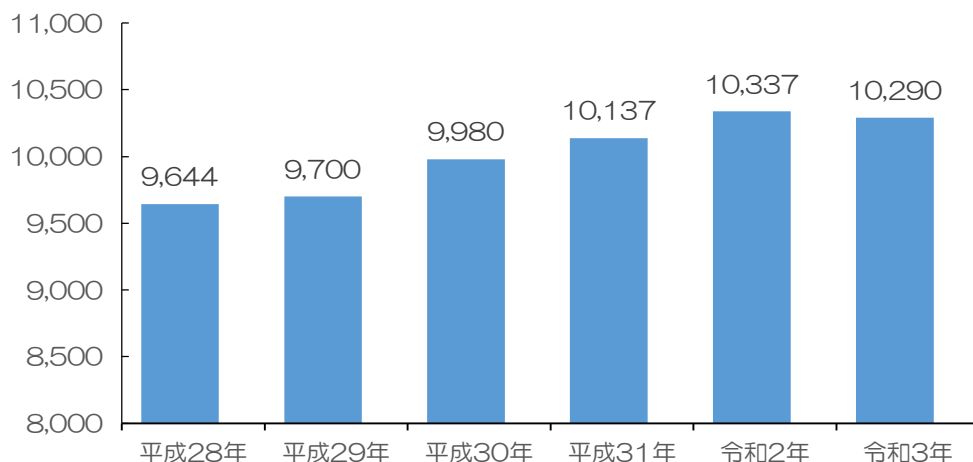
令和3年度現在、市街化区域面積の割合が96.8%で、5校区の中で最も高くなっています。市街地は、沿道型の商業地からなる商業系地域、旧住宅地と新住宅地からなる住居系地域、大手企業からなる工業系地域からなっています。

■交通

交通条件は、名鉄三河線の鉄道駅がない地区で、東西交通として本市の中心地区と結び市道三高駅東線が通るとともに、地区の外周を国道419号、県道・岡崎半田線が通っています。南北交通としては、県道碧南高浜環状線が通っています。
幹線道路があり、市外勤務者にとっては住みやすい環境となっています。

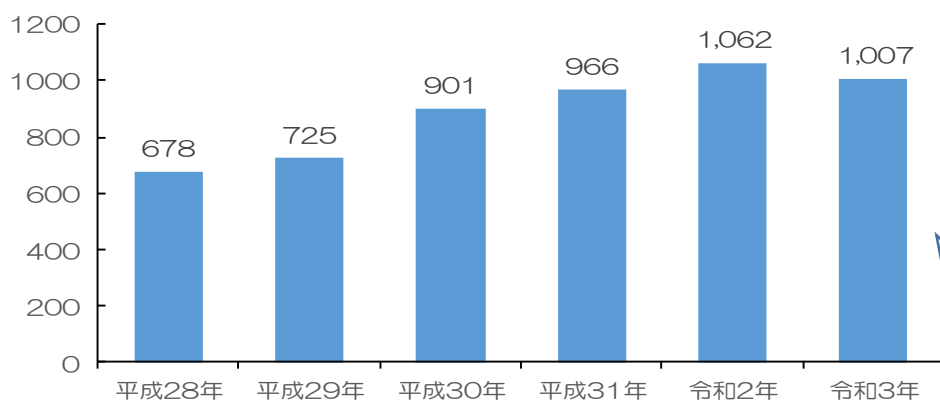
数値から見る翼地区の特徴

1.人口推移



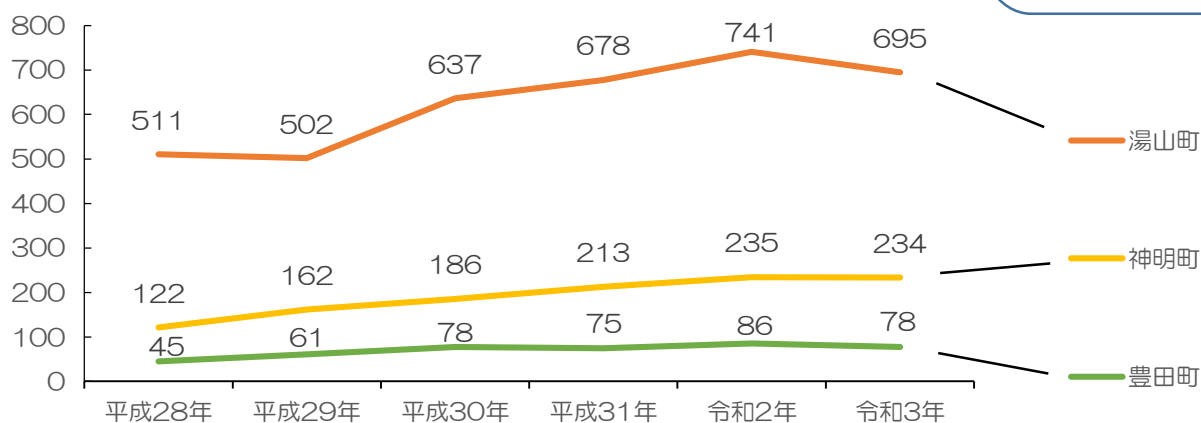
2.外国人人口の推移

• 翼地区全体



高浜市全体の外国人人口は、3,915人となっており、翼地区は、吉浜地区に次いで高浜市内で2番目に外国人人口が多い。
学区内では特に湯山町の外国人人口が多い。

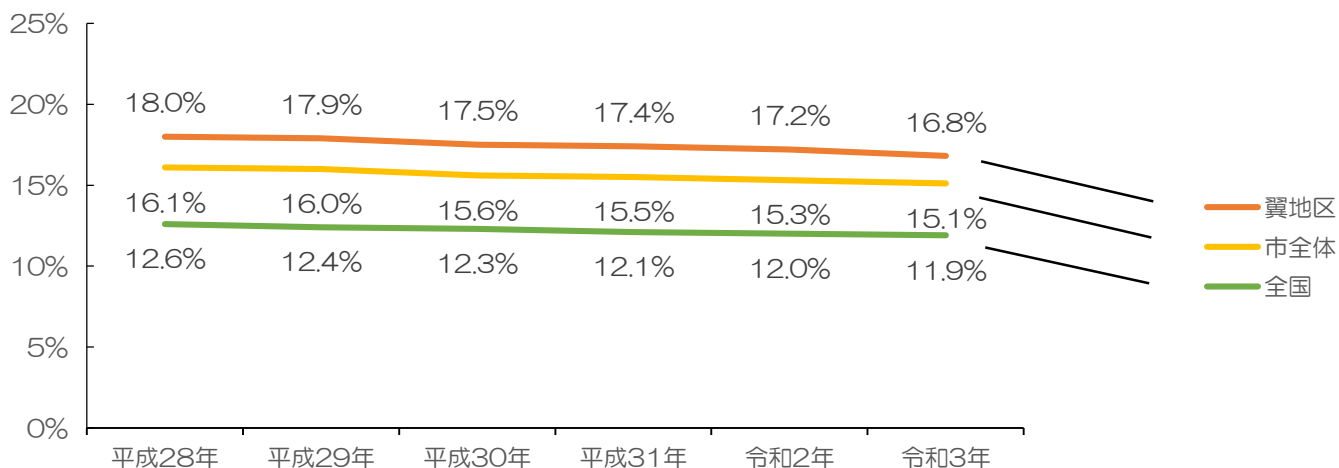
• 翼地区町別外国人人口



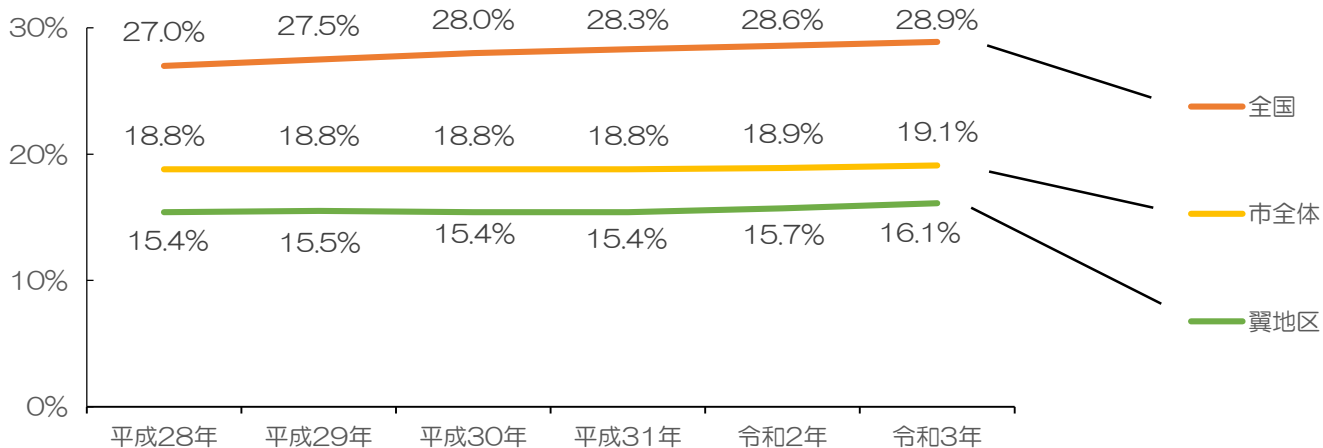
• 高浜市内の外国人国別割合



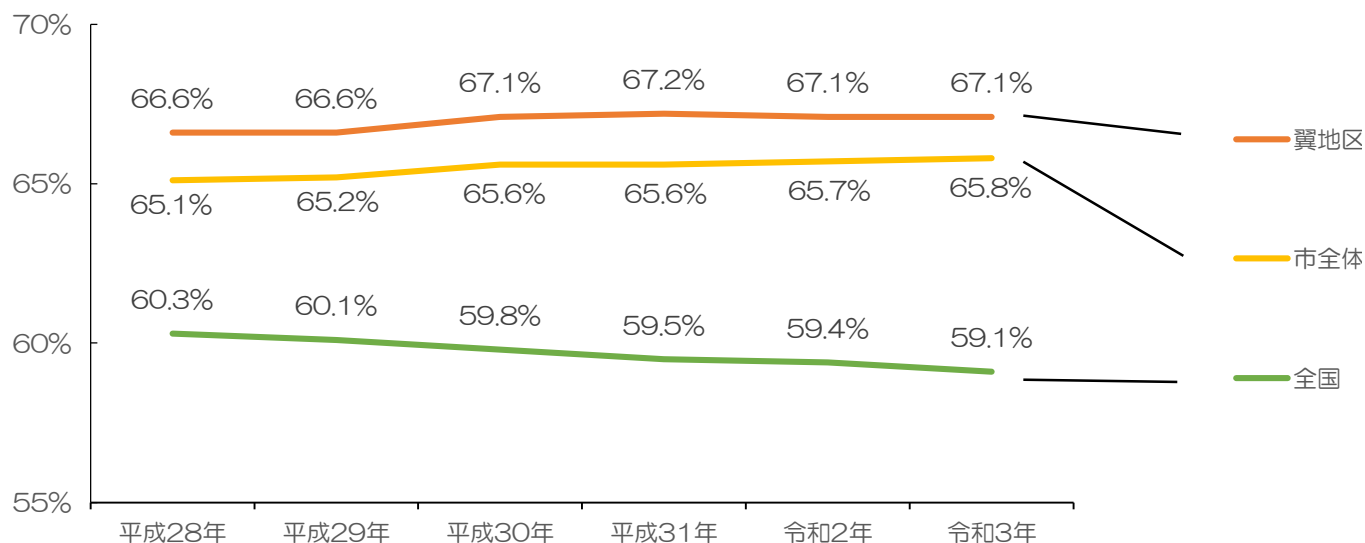
3. 翼地区年少人口の推移（14歳以下）



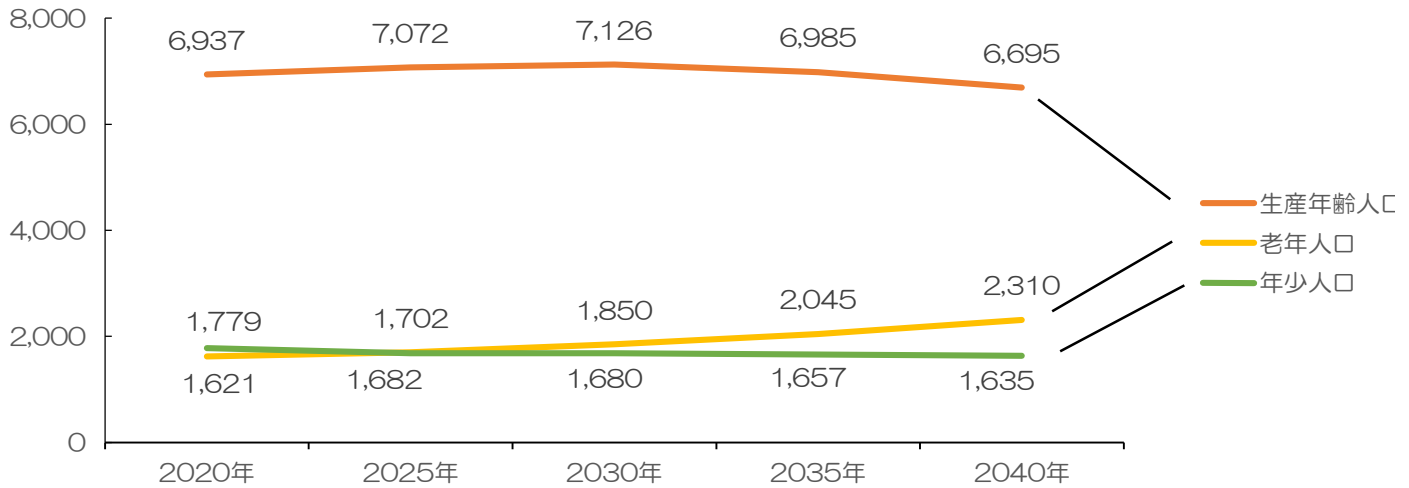
4. 翼地区老年人口の推移（65歳以上）



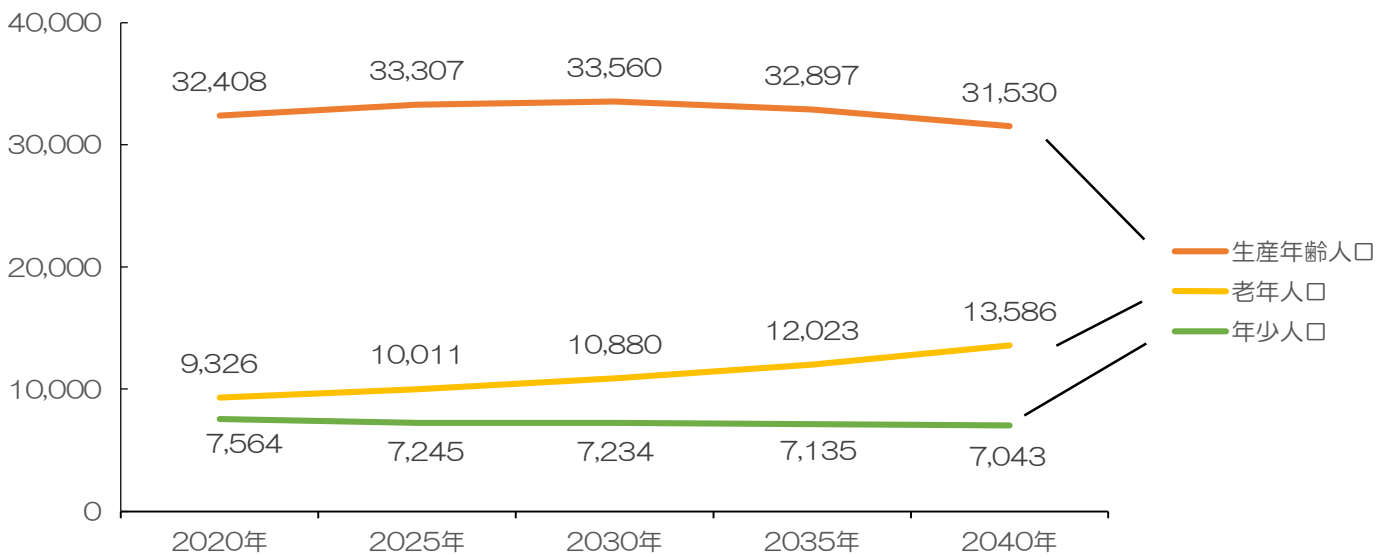
5. 翼地区生産年齢人口の推移（15～64歳）



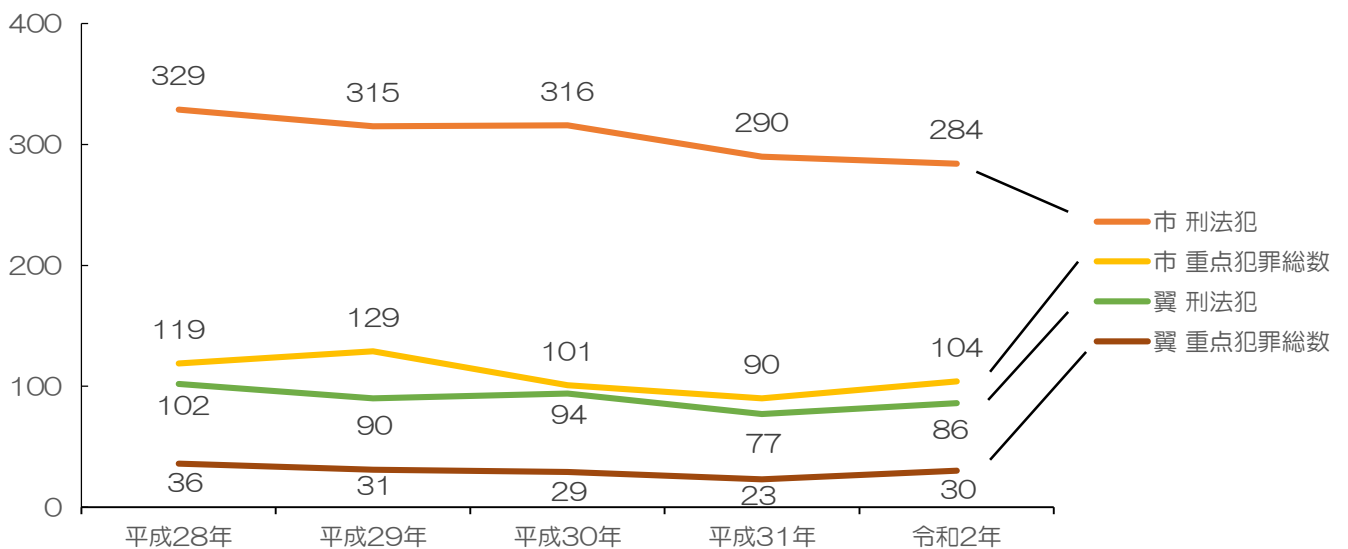
6. 翼地区人口予測（年齢人口別）



7. 市全体人口予測（年齢人口別）



8. 犯罪発生件数



(3) 住民が考える翼小学校区の良い点と弱点

☆「まちづくりアンケート」から見る翼小学校区

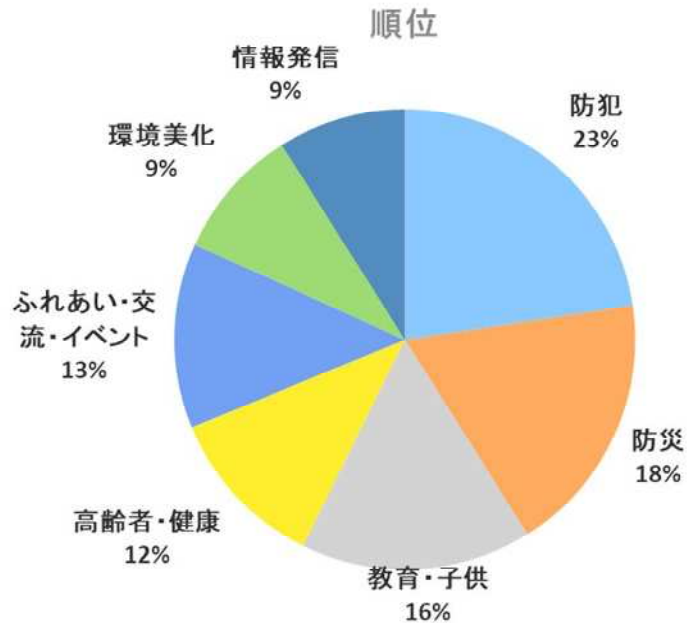
■実施方法

対象 翼まちづくり協議会 令和2年度と令和3年度評議委員及び特派員、総合政策職員

実施時期 令和3年9月

1. 翼まち協で力を入れてほしい分野

- ・防犯対策に力を入れてほしい人の割合が最も高く、防災対策と高齢者・健康対策と合わせ、従来からの活動が約50%占めています。
- ・子供育成分野も力を入れたほうが良いという順位が高い。



2. アンケートより新たな活動提案（抜粋）

- ・外国系住民とのふれあい（イベントへの参加等）
- ・生涯学習（工場見学等）
- ・環境美化活動（公園や歩道のごみ拾い、花を植える等）
- ・健康づくり（街中ウォーキング等）

21件
10件
29件
23件

その他提案

- ・ドミーなどにまち協の取り組みの掲示をしたらどうか
- ・他のまち協と合同で活動したらどうか
- ・分別ごみの勉強会
- ・地域の挨拶運動
- ・新住民に対する講演会や体験講座等
- ・子供と高齢者が交流できるイベントがあるといい
- ・ペットとのお散歩マナー講習会
- ・徒歩防犯パトロールに若い女性や子供も参加できるようにしてはどうか
- ・小さな子供がいる家庭をターゲットにした事業
- ・交通事故が起きそうな場所の総点検とミラーの設置等
- ・高齢者対象のスマホ、パソコン講習会
- ・高齢者の粗大ごみ処理のお手伝い
- ・翼ふれあいマルシェ（各国の自慢料理等）

- ・街の美化活動と健康作りの提案が多い
- ・合わせて外国系住民とのふれあいの要望も多い

3. 翼小学校区の良い点と弱点

翼の良い点

- 買い物や外食が便利。
- 医療体制が充実している。
- くつろぎを与える公園、緑地がある。
- 道路、下水道などの都市基盤が整備され住宅環境がよい。
- 子供の数が多い（活気がある）。
- 大型店舗等商業施設が多い。

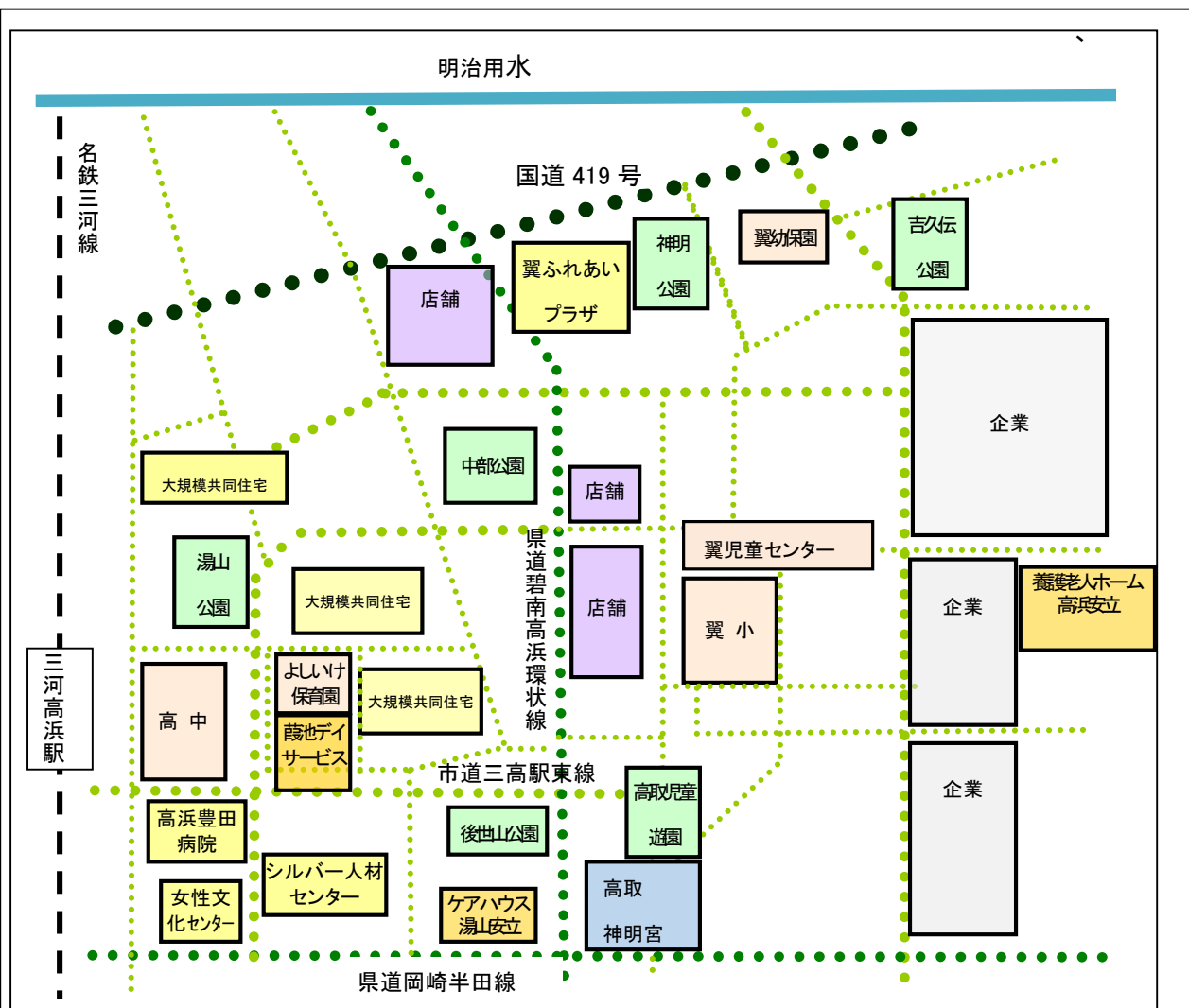
翼の弱点

- 学区内に電車の駅がない。
- 伝統的文化がない。
- 新しいまちであるため顔と顔のつながりが薄く、まちづくり活動に参加する方が少ない。

今後の展望

- 安全・安心に関する事業（防犯対策・防災対策）、また新しいまちでつながりがないという課題を解決する「住民相互のふれあい・コミュニケーションづくり」に取り組んできた。これらの活動は継続する。
- 住民意識の変化を踏まえ、新たに街の美化、外国系住民とのふれあいに取り組む。
- これまでの活動で地域に愛着を持っている人は増えてきた。今後も継続し、より一層地域への愛着を高めていく。今後はまちづくりに参加する人を増やすことが課題。
- 新たな活動に取り組むにあたり、従来の活動を見直し整理していく。

■ 翼小学校区のイメージマップ



【公共交通機関】（鉄道、駅、バス停）

- ・ 三河高浜駅

【主要道路】（国道、県道、市道）

- ・ 国道419号
- ・ 県道碧南高浜環状線
- ・ 県道岡崎半田線

【主要施設】（コミュニティ、教育、福祉、公園 etc.）

- ・ 翼ふれあいプラザ 高浜豊田病院 女性文化センター 翼児童センター
シルバー人材センター
- ・ 高浜中学校 翼小学校 よしいけ保育園 翼幼保園
- ・ 養護老人ホーム高浜安立 ケアハウス湯山安立 葎池デイサービスセンター
- ・ 中部公園 神明公園 高取児童遊園 吉久伝公園 湯山公園 後世山公園

【神社】（自然的資源、歴史的資源、文化的資源 etc.）

- ・ 高取神明宮

2. こんな地域になったらいいね！ ～翼小学校区の将来像とまちづくりの基本方針～

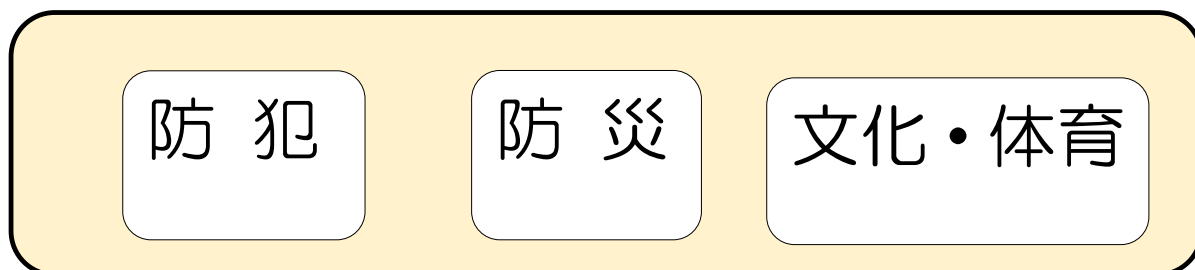
(1)翼小学校区の将来像

私たちのまち翼小学校区の将来像を「安全・安心に暮らせるまち 翼」とします。

(2)まちづくりの目標と事業

私たちは、翼小学校区の将来像の実現に向けて、防犯・防災活動を通じ安全・安心なまちづくり、さらに「思いやりのあるまち 翼」を目標に文化・体育部会を設けています。

目 標
安全で心豊かな思いやりのあるまち 翼



= 翼地区の住民がお互いに協力し合い =
— 住民相互のふれあいを深め —
— 心の豊かさを実感できる —
— 安全・安心なまちづくり —

3. こんな地域にしていこう！

～翼小学校区のまちづくり戦略～

(1) 防犯について

《事業の方向性》

○世代間を超えた交流や協力によって、顔見知りのつながりができ、より安心して暮らしやすいまちにしていく。

○個人で行う防犯対策効果は限られていることから、地域の全体での対策を推進していくことにより、一体感をもって防犯対策を行っていく。

○少しずつ防犯事業に対する住民の方の認知度も高まってきたため、時代の変化に対応しながら今後も事業継続していく。

こんなことに取り組んでいきます！ ～目指す姿の実現に向けて～

〇〇〇していこう！	例えば、なにを・どのように (取組内容の例)	いつまでに？
地域の目で犯罪をなくそう！	<ul style="list-style-type: none"> ・青色回転灯車両により児童の下校時や夜間に防犯パトロールを実施する。 ・車では入れない暗くて細い道に関しては徒歩によりパトロールを行う。 ・小学生児童に対しての青パトの同乗体験。 	継続して取り組む
顔の見えるつながりをつくり犯罪を減らそう！	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路の安全確認 児童が安心おじさん、おばさんと一緒に下校し通学路の危険箇所や不審者に遭遇した時の対応を考える。 ・児童の登下校時安全見守り 防犯カメラによる見守り。 ・赤色回転灯を一定の期間を目途に各世帯でリレーすることにより、ご近所同士のつながりが生まれ、防犯対策だけでなくコミュニケーションにもつなげる。 	継続して取り組む
みんなで防犯・交通安全意識を高めよう！	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども110番のぼり旗などを設置し、児童が下校時にすぐに駆け込める体制をつくる。 ・自転車の安全な乗り方教室は廃止する ・児童の防犯安全学習(旧セルフディフェンス講座)の開催 児童を対象に不審者に遭遇した時に自分自身で守るための講習会。 ・防犯、交通安全標語の募集 小学校全児童に対して標語を募集し表彰する。 	継続して取り組む



▲通学路の安全確認



▲青パトによるパトロール



▲防犯カメラの設置



▲防犯読み聞かせ教室

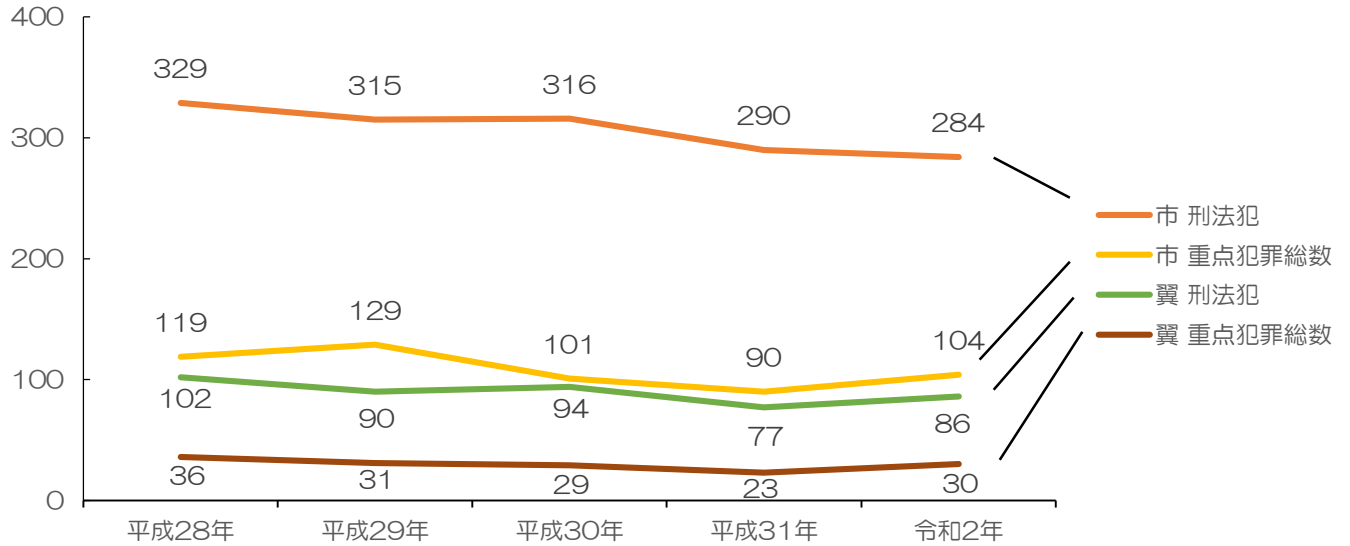


▲防犯のぼり旗



▲交通安全教室

犯罪発生件数



これまで活動してきた
結果,他の活動と合わせ

現在翼学区の人口は平成 28 年比約7%増となっているが、犯罪件数は8%減となっている。

(2) 防災について

《事業の方向性》

- 来るべく大災害に備え地域で常に連帯感をもって防災意識を高めていく。
- 年少人口比率が5つの小学校区の中で最も高い地区という強みを活かし、若い世代に活躍の場を与え、災害時自ら判断し動くことのできる人材の養成を行っていく。

こんなことに取り組んでいきます！ ～目指す姿の実現に向けて～

〇〇〇していこう！	例えば、なにを・どのように (取組内容の例)	いつまでに？
いざという時の体制づくりをしよう！	<ul style="list-style-type: none"> ・近い将来予想される大災害発生時に対応できるよう、訓練を行う。会場は高中と翼小の2会場で開催する ・避難所の防災倉庫を活用し、実際に使用する住民による避難所の開設・運営の訓練を実施する。 ・講演会を開催したり、実際に実演してみることにより防災の知識や意識啓発向上を行う。 	一部見直し、継続して取り組む (防災訓練は内容を見直し、より実践に近づける)
災害の体験をしよう	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の防災体験学習 災害時を想定した訓練を行う。 ・起震車体験 起震車による地震体験。 	継続して取り組む
世代を超えて協力をしていこう	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯・防災運動会については廃止の方向で検討する。 	令和4年度に廃止



▲防災訓練



▲起震車体験



▲AED訓練

(3) 文化・体育について

《事業の方向性》

- これから翼学区も高齢者が増えていくことから、健康に暮らせるよう考えていく。
- 美しい学区を目指して、地域の美化活動に取り組む。
- 学区内に多く居住してみえる外国系のかたとの交流をはかる。

こんなことに取り組んでいきます！ ～目指す姿の実現に向けて～

〇〇〇していこう！	例えば、なにを・どのように (取組内容の例)	いつまでに？
健康に暮らそう	<ul style="list-style-type: none"> ・男のレシピ料理教室 男性を中心とした料理教室を開催し、手や頭を働かせることにより認知症の予防も同時に行う。 ・認知症予防コグニサイズ体操。 	継続して取り組む
ふれあいを育もう	<ul style="list-style-type: none"> ・翼秋の園遊会 中部公園にてお茶会を中心とした園遊会を行う。 ・翼夏まつり 盆踊りや子供によるお店体験、踊りや、楽器演奏等行い地域のふれあいをはぐくむ。 ・カラオケ大会 子供から大人まで参加し自慢の「のど」を競う。 ・ふれあいプラザイルミネーション。 	継続して取り組む
新規 きれいな街づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・美化活動を進める 道路のごみ拾いや、公園の草取り等の活動を行う。 	5年後までに取り組みたい
新規 外国系住民との交流	<ul style="list-style-type: none"> ・学区内に多く居住する外国系住民との交流を図る(各種イベントなどへの参加、各国の料理自慢等)。 	5年後までに取り組みたい



▲男のレシピ料理教室



▲コグニサイズ体操



▲カラオケ大会

4. こうやって取り組んでいこう！ ～まちづくりの推進体制～

翼まちづくり協議会は、地域の課題解決や魅力・長所を伸ばし育むために、学区内の住民や各構成団体が話し合い、調整・協議をしながら実践をしていく場。住民や各構成団体の持ち味を活かしながら、ヨコにつながり合い、将来像やまちづくり目標の実現に向けて、協働で計画を推進していきます。

◇ 自分たちのまちは、自分たちでつくる【自主性・主体性】

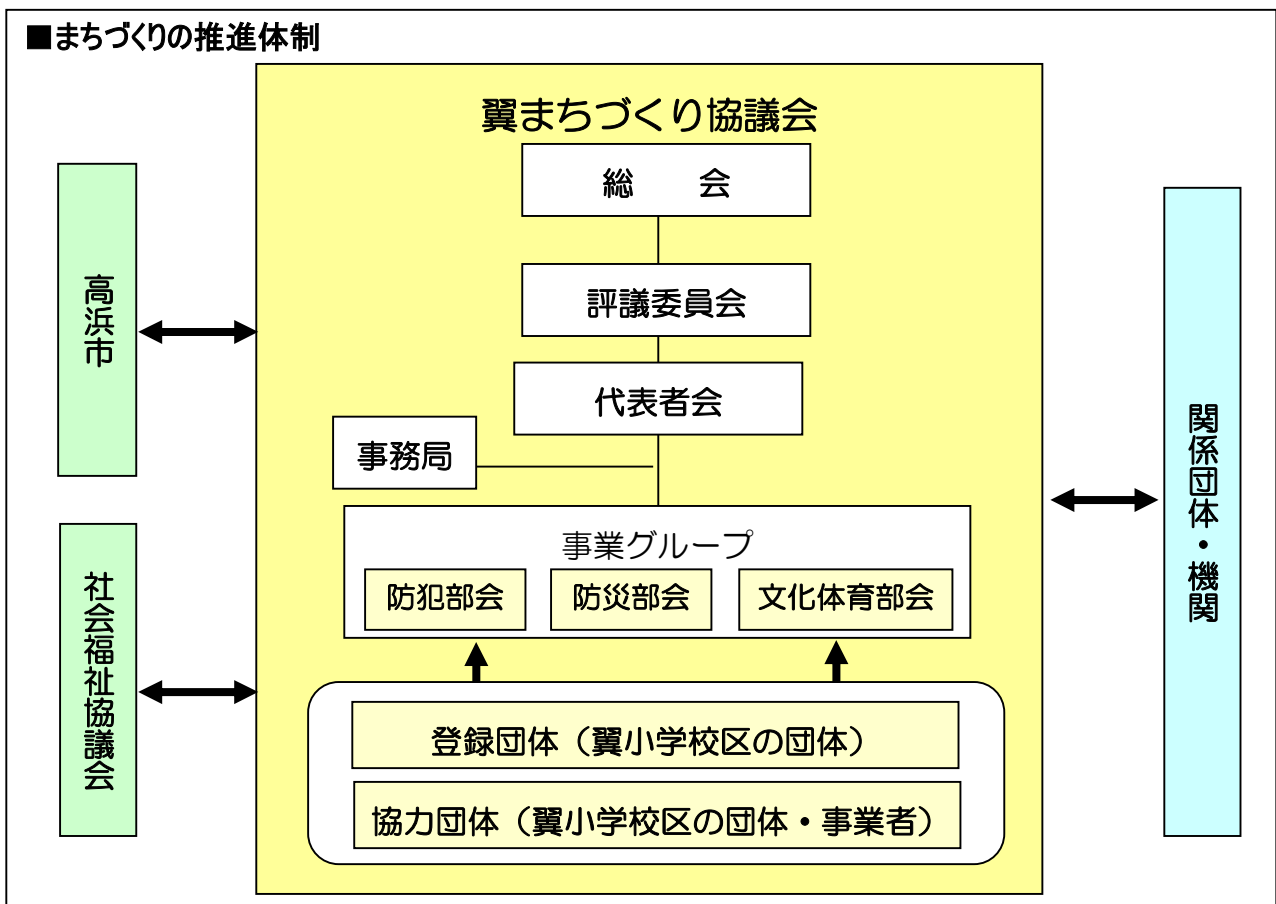
「自分ごと」としてまちの今とこれからを考え、自主的・主体的に活動していきます。

◇ 想いを共有し、みんなのために、みんなで取り組む【多様性・民主性・透明性】

情報を共有し合い、みんなで少しずつ力を持ち寄り、それぞれの持ち味を活かしながら取り組んでいきます。

◇ まちづくり協議会と行政との関係【補完性】

お互いに補完し合いながら、まちづくりを行います。



5. 参考資料

(1) 地域計画見直しの歩み

令和3年	8月3日	第1回 地域計画見直しの進め方議論
	8月27日	第2回 地域カルテについてアンケート案議論
	9月13日	第3回 アンケートについて
	10月18日	第4回 地域計画見直しについて議論
	11月5日	第5回 現活動の評価と新たな取り組みについて議論
	11月19日	第6回 地域計画見直し案議論
	12月23日	代表者会議で説明
	1月27日	評議委員会で説明
令和4年	5月10日	第14回総会にて承認 仮計画書発行
令和5年	5月25日	令和5年度第1回評議員会にて正式計画書承認、発行

(2) 地域計画見直し委員会メンバー（令和3年8月）

地域計画見直し委員会のメンバー ◎委員長 ○副委員長

氏名	役職等	氏名	役職・所属等
◎宮田 克弥	会長	深谷 清博	湯山クラブ 会長
○神谷 忠雄	事務局長	吉田 誠	翼豊神会 会長
平井 吉弘	副会長兼防犯部会長	神谷 巧	事務局次長
北爪 元哉	副会長兼防災部会長	野々山 祐司	事務局会計
横山 英樹	文化体育部会長	武内 彩音	まちづくり協議会 特派員
井上 清文	神明町・豊田町内会 会長	金子 真由	まちづくり協議会 特派員
有田 閑	湯山町内会 会長	石倉 侑弥	まちづくり協議会 特派員
三牧 秀和	高浜中学校 校長	榊原 雅彦	総合政策G GL
杉浦 圭子	翼小学校 教頭	祖父江 佑介	総合政策G 主任
山本 剛	飛翔の会	嶋本 花凜	総合政策G 主事

人と想いが
つながつながるしあわせなまち
大家族たかはま



翼小学校区 地域計画（2023-2032）

編集・発行 翼まちづくり協議会
発行日 2023年5月